

DCインバータークーラー取扱説明書



M12UX-320W 室外機床下取付

M12FX-320W 室外機床下取付（コンプレッサー分離式）



製品を使用する前にこの取扱説明書をよくお読みになり、今後の参考のためにこの取扱説明書を適切に保管してください

目次

安全上のご注意.....

クイックオペレーションガイド.....

DCインバータークーラー正しい使い方.....

機能紹介

エラーコード

クーラーのメンテナンス

製品の仕様.....

製品参照規格GB/T 21361-2017「カーエアコン」;

GB/T-2423.10-2008「電気および電子プロダクトの環境試験-部2:

テスト方法-テストFc:振動(正弦波)」;

ISO 10605-2008静電気放電の試験方法;

安全上の警告

安全警告記号の意味 禁止記号 記号は禁止事項を示しており、その行動は禁止されなければなりません。指示に従わないと、製品が損傷したり、ユーザーの個人的な安全が危険にさらされたりする可能性があります。

安全上の警告記号は意味を表します



禁止記号 記号は禁止事項を示しており、その行動は禁止されなければなりません。指示に従わないと、製品が損傷したり、ユーザーの個人的な安全が危険にさらされたりする可能性があります。






















警告記号 この記号は、遵守しなければならない事項を示しており、その動作は運用要件に厳密に従って実行する必要があります。指示に従わないと、製品が損傷したり、ユーザーの個人的な安全が危険にさらされたりする可能性があります。



アテンションシンボル この記号は、注意が必要なものを示し、その動作には特別な注意が必要です。チェックしないままにしておくと、けがや製品の破損の原因になります。

すべての安全情報とガイダンスを注意深く読み、それに従ってください。このマニュアルの内容の最終的な解釈は、Taicang Jinghe Electromechanical Co., Ltdに属します。

使用に関する事項

-  : 火花や火災を防ぐために、クーラーの電源入力ラインをバッテリーに接続したり、正極ヘッドと負極ヘッドの金属端が車体やその他の非絶縁体に接触したりしないでください。
-  : 製品の排気口と吸気口に異物が入らないようにしないと、人身傷害や製品の故障の原因になります。
-  : 火災が発生した場合は、製品カバーを開けず、資格のある消火剤を使用し、消火に水を使用しないでください。
-  : 爆発や火災の原因となる可能性のある可燃性のスプレーやシンナーをクーラーの近くに置かないでください。
-  : 許可なく製品を分解または改造すると、クーラーの故障や損傷を引き起こし、安全事故の原因にもなります。
-  : 洗車するときは、必ずクーラーの電源スイッチをオフにしてください。
-  : 安全確保のため、クーラーの破損や落下、人体けがの原因となる物をクーラーに設置しないでください。
-  : クーラーを許可なく分解および改造することは固く禁じられており、冷凍パイプラインを損傷することは禁じられており、DCインバータークーラーのメンテナンスは専門家が行う必要があります。
-  : クーラーの清掃する場合、化学液体または腐食性の液体を使用することは禁止されており、製品の表面に損傷を与え、DCインバータークーラーの強度に影響を与えます。
-  : 偶発的な怪我を防ぐために、子供が車内でクーラーを一人で操作することを許可しないでください。
-  : 重大な損傷がある場合は、製品を使用し続けしないでください。
-  : 安全を確保するために、信号干渉によりクーラーが誤動作する可能性があります、近くに電子製品を置いたり設置したりしないでください。
-  : 可燃性および爆発性の場所での使用は固く禁じられています。
-  : クーラーの周囲の換気を良好に保ち、吸気口と排気口に障害物があってはなりません。さまざまな使用環境に応じて定期的にフィルターを清掃しないと、換気が悪いため、冷却効果が影響を受けます。
-  : クーラーを設置した後、必要に応じて関連するファイリングを更新してください。
-  : クーラーからの結露をスムーズに排出するために、急な坂道に車両を駐車しないでください。
-  : 車両が運転中であるときは、車両の発電機の出力電流が本製品の最大入力電流を超えていることを確認してください。
-  : クーラーで休む前に、日陰に車両を駐車してみてください。
-  : クーラーの周囲に高温を発生する可能性のある他の製品の使用は避けてください。
- : 廃棄に関する事項 エアコンは冷媒を使用しています。廃棄するときは、火源から隔離し、燃やさないでください。環境上の危険やその他の危険を回避するために、資格のある専門のリサイクル会社に任せてください。

操作パネルの機能説明


オンとオフを切り替える:


内側のボードのⒶボタンを押すと、エアコンがオンになり、表示画面が点灯します。
もう一度Aを押すと、エアコンがオフになり、ディスプレイがオフになります。

風量設定:電源がオンのときにⒶボタンを押すと、ディスプレイの風速が1ギア増加し、最大ギアを6ギアに調整できます。このボタンをもう一度押すと、風速が1ギア減少し、最小風速を自動モードに調整できます。調整は繰り返し繰り返すことができます。

温度設定:電源がオンのときにⒷボタンを押すと、ディスプレイの温度が1° C下がり、最低温度を16° Cに調整できます。このボタンをもう一度押すと、温度が1° C上昇し、最大31° Cまで上昇します。調整は繰り返し繰り返すことができます。


リモコン機能の説明


 **スイッチ:** ①ボタンを押すと、クーラーがオンになり、ディスプレイが点灯します。もう一度①ボタンを押すと、クーラーがオフになり、ディスプレイがオフになります。

 **省エネ機能:** クーラーの電源がオンにし②ボタンを押すと、ディスプレイの省エネアイコンが点灯し、温度設定が自動的に26° Cの省エネに調整されます。

風量設定機能:

- 1.クーラーの電源を入れ、③ボタンを押すたびに、風量が1ギアずつ下がり、循環風量が調整されます。
- 2.クーラーの電源を入れ、④ボタンを押すたびに、風量が1ギアずつ増加し、循環風量が調整されます。

 **温度表示機能:** 電源を入れると、キーを5回押すごとに0.5° C温度が上昇し、最大31° Cまで調整できます。
2.電源がオンの場合、⑦のボタンを押すたびに温度が0.5° C低下し、最小温度を16° Cに調整できます。
風向設定機能:電源を入れたら、⑥ボタンを押して排気口の方向を調整し、もう一度このボタンを押すと調整が停止します。

 **電圧表示機能:**電源オン状態で⑧ボタンを押すと、内部機械の電圧表示画面が表示され、5回連続で押すと電圧調整機能に入り、内部電圧アイコンが点滅し、操作なしで5秒後に自動的に終了します。

タイマー開閉機能:

1. 電源オフ状態で⑨ボタンを押すと、表示画面にタイマーアイコンが表示され、タイマーオン設定機能に入ります。
2. ⑨ボタンを押すたびに、タイミングが1時間ずつ増加し、最大を10時間に設定でき、サイクル設定が表示されます。
- 3.毎回⑨ボタンを押して時間を0hに調整し、タイマー設定をキャンセルします。
4. 3秒間操作しないで、タイミング設定値を自動的に保存して設定を終了します。

タイマーオフ設定機能:

1. 電源がオンのときに⑩キーを押すと、表示画面にタイマーアイコンが表示され、タイマーオフ設定機能に入ります。
2. ⑩ボタンを押すたびに、タイミングが1時間ずつ増加し、最大を10時間に設定でき、サイクル設定が表示されます。
- 3.毎回⑩ボタンを押して、時間を0hに調整します
4. 3秒間操作しないで、タイミング設定値を自動的に保存して設定を終了します。

ライト設定機能:

クーラーの電源がオンになったら、⑩ボタンを押すと内部表示画面が消灯し、もう一度このボタンを押すと表示画面が点灯します。

DCインバータークーラー取扱説明書



スリープ設定機能:電源がオンのときに⑪ボタンを押すと、表示画面のスリープアイコンにスリープ状態に入ることが示され、風量が2つのギアに自動的に調整されます。このキーをもう一度押すと、スリープ状態が終了します。



モード選択機能:電源オン状態で⑫ボタンを押すと、表示画面の冷蔵アイコンに冷蔵状態に入ったことが示され、もう一度このボタンを押すと換気モード状態に切り替わり、繰り返し操作できます。

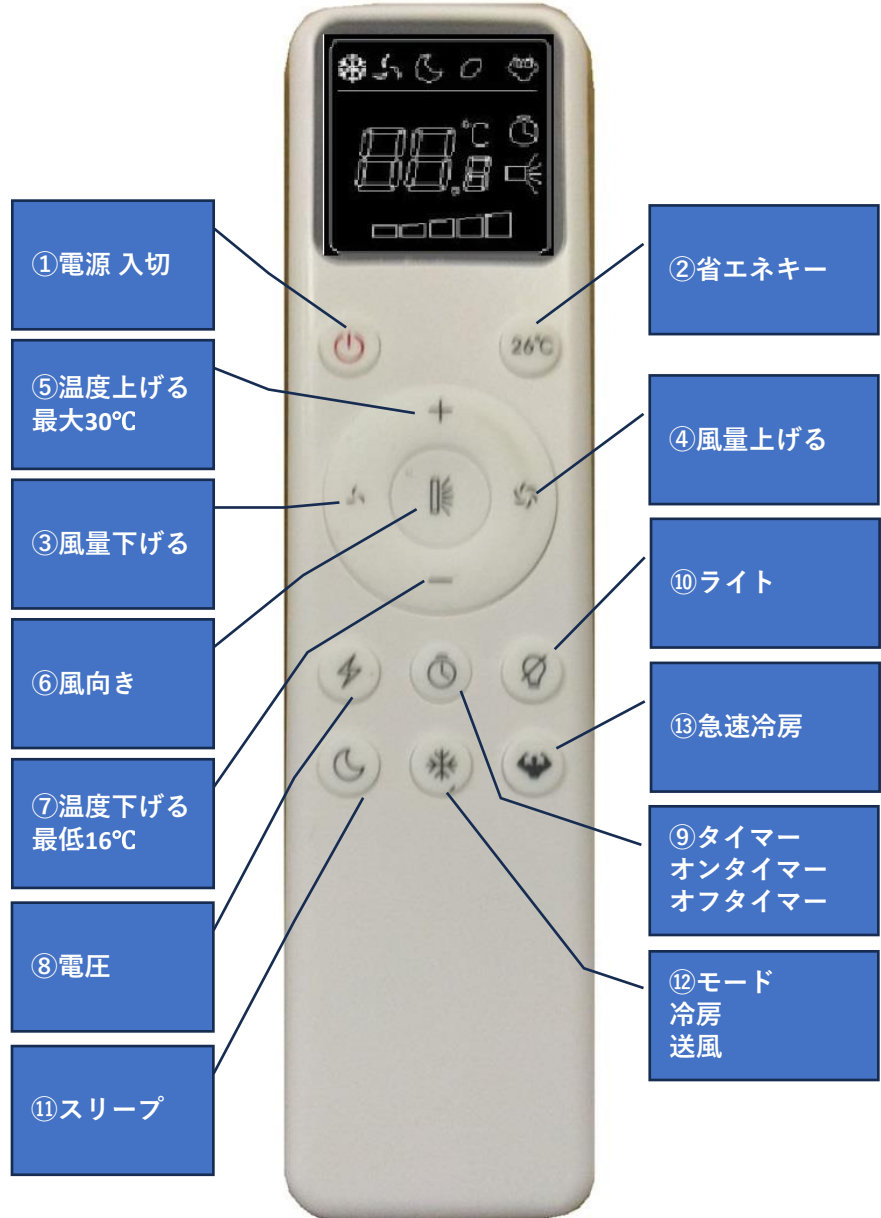


強設定機能:電源が入っているときに⑬ボタンを押すと、ディスプレイの強アイコンが表示されて強状態になり、温度設定が自動的に17°C表示に変わり、このボタンをもう一度押すと風量が自動モード状態に切り替わり、繰り返し操作を繰り返し繰り返すことができます。

本体パネル



リモコンキーの説明



※特別な注意:電源モードで実行すると、ノイズが大幅に増加します。電源モードで長時間実行すると、バッテリーの寿命が大幅に短くなります。一部のモデルがシャットダウンされた後、内部マシンには1分の遅延シャットダウン機能があり、蒸発器の表面の水蒸気を除去してカビなしの効果を実現します。

故障 点検について

1:RVフルDCインバーターエアコンが機能しない / 電源が入っているか・電圧が低すぎないか・周囲温度が設定温度より低くないか・メインスイッチがオンになっているかどうか確認してください。

2:RVフルDC周波数変換エアコンアラーム / 電源を切った後、電源を入れ直しますケーブルが緩んでいないか確認してください。

3:コンプレッサーは長時間作動します / 夏は外部の周囲温度が高く、RVフルDCインバーターエアコンが長時間連続して動作し、ドアが閉まっていないか開いているのが正常であり、ドアが頻繁に開きます。

4:大きな音 / 取り付け部のネジが緩んでいないか、部品にひびが入っていないかなど確認してください。

エラーコード表

コード	原因	点検箇所
E1	低電圧、過電圧保護	バッテリー、最小保護電圧の設定が正しくない
EC	センサーの故障	センサーの接触不良、損傷、コントロールパネルの損傷
EF	蒸発ファンの故障	ケーブルが脱落し、ファンが異物で塞がれ、ファンが損傷している
E2	過電流保護	冷媒充填、凝縮器が汚れており、凝縮ファンが故障しています
E3	ストール保護	コンプレッサ接続接点、コンプレッサのストール、冷媒の不足
E4	コントローラー低電圧保護	コントローラーの電源ラインとコントローラーが破損している
E5	位相短絡	コンプレッサの配線が摩耗しているか、短絡しているか、コントローラーが損傷しているか
E6	コントローラーの過電圧保護	コントローラーの電源ラインとコントローラーが破損している
E7	コントローラーの過電圧保護	コンプレッサ接続接点、圧縮ストール
E8	連続ロックローター保護	ケーブルが脱落し、ファンが異物で塞がれ、ファンが損傷している
H0	過熱保護	冷媒圧力、コンデンサーの汚れ、凝縮ファンの損傷
H2	コンプレッサの相損失保護	コンプレッサ、コントローラーケーブル、およびコントローラーが破損している

技術的な説明:

RVフルDCインバータークーラーはさまざまなモデルに取り付けることができ、車内の空気は本体上側の吸気口から入り、冷却および乾燥後に吹き出し口から出ます。

RVフルDCインバータークーラーは、コントロールパネルまたはリモコンで操作します。

RVフルDCインバータークーラーには電圧監視が装備されており、電圧が設定値を下回ると、エアコンは自動的に動作を停止します。

RVフルDCインバータークーラーのメンテナンス

メンテナンス：クーラーを掃除するときは実行しないでください。クリーン

●クーラーの吸気口のフィルタースクリーンのほこりを時間通りに掃除して、冷却効果を向上させ、エネルギーを節約してください。

●フィルターは、ほこりを防ぐために頻繁に清掃する必要があります。

⚠️ お手入れの際は、柔らかいタオルまたはスポンジを使用し、水または非腐食性の中性洗剤で湿らせ、最後にきれいな水と乾いた雑巾で拭いてください。

⚠️ 水滴が室内の電気制御に浸透して基板に損傷を与えたり、火災を引き起こしたりするのを防ぐために、掃除するときは水をよく絞った柔らかいタオルやその他のスポンジを使用してください。

⚠️ 清掃時には、硬いブラシ、スチールウールボール、ワイヤーブラシ、研磨剤(歯磨き粉など)、有機溶剤(ワインエッセンス、アセトン、バナナ水など)、沸騰したお湯、酸性およびアルカリ性の物質を使用しないでください。

⚠️ クーラーと取り付けブラケット、および取り付けブラケットと車体の間のすべての留め具がしっかりしているかどうかを定期的に確認してください。

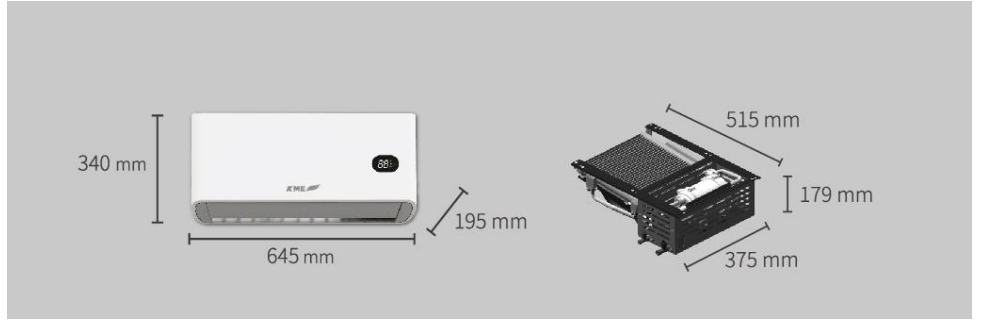
⚠️ クーラーの接続ケーブル部分は定期的に確認してください。

排水管を定期的に点検し、室内機に水が滴り落ちないように詰まりがないことを確認してください。

DCインバータークーラー製品の仕様

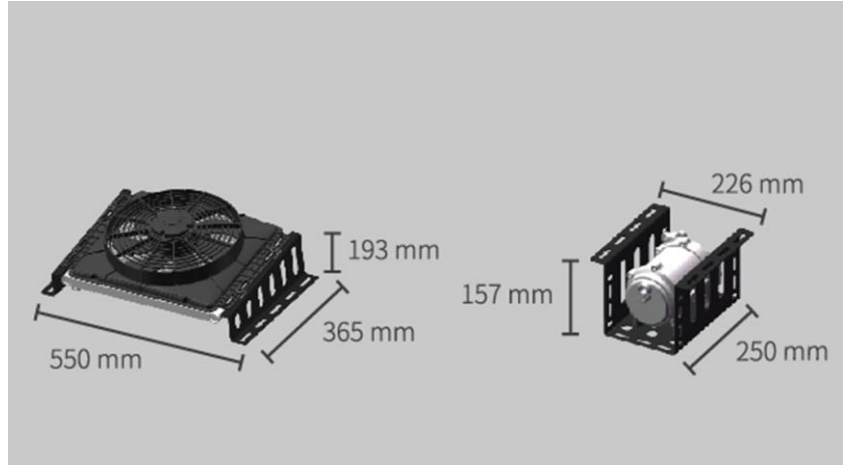
12V/DC クーラー床下取付

M12UX-320W



12V/DC クーラー コンプレッサー分離式

M12FX-320W



製品の仕様	M12UX-320W	M12FX-320W
定格入力電圧	12V/DC 60.8A	12V/DC 60.8A
消費電力	730W	730W
冷却能力	2000W/6824BTU	2000W/6824BTU
温度範囲	16° C-31° C	16° C-31° C
使用冷媒	R134a	R134a
室内機寸法 (WxHxD)mm	637 x 195 x 310	637 x 195 x 310
室内機設置寸法 (WxHxD)mm	645 x 195 x 340	645 x 195 x 340
室内機重量 kg	7.0	7.0
室外機寸法(WxHxD)mm	495 x 375 x 179	
室外機設置寸法(WxHxD)mm	515 x 375 x 179	
室外機重量 kg	12.5	
コンデンサー寸法		470 x 365 x 193
コンデンサー設置寸法		550 x 365 x 193
コンデンサー重量		5.5
コンプレッサー寸法		250 x 160 x 157
コンプレッサー設置寸法		250 x 226 x 157
コンプレッサー重量		8.2

注意: 製品の改善または技術的な更新により、予告なしに仕様の変更をすることがあります。



株式会社RV東陽

〒 350-0411
埼玉県入間郡越生町大字黒岩299番地1
電話番号：049-298-7556
FAX：049-298-7506
e-mail：rv-toyo@rv-toyo.jp
URL：rv-toyo.jp